

町政を問う

「防災」「健康」新たな取り組みは？



野坂 明典

防災計画の見直しは

町長

できるものから早期に対応する

伯耆町のスポーツの振興は

教育長 積極的に取り組む

防災と健康

野坂 防災について、昨

年は、東日本大震災と豪雨

が日本列島を襲った。伯耆町

においても昨年一月の豪雪、九月の集中豪雨

と想定外の災害に見舞われた。

伯耆町の防災計画は見直しが必要であるがどのように

実施するのか。

町長 既に二十三年度から見直している。東日本大震災を受けて国の基本防災計画が公表されてい

ないが、津波・原子力中心となる見直しと思う。

原子力については町単独ではできない。県の対応に従って見直す。津波

についても本町に直接影響は少ないが、避難所の関係が出てくると思う。

野坂 町の避難場所は再

検討する考えはないか。

町長 地震も水害も避難所が同一になっているので検討する。

野坂 人生では、健康であることが最大の幸福である。

町長の健康に対する想いと健康ポイント制度について伺う。

町長 健康とは日常生活を心と体が健やかで安心して暮らせることである。健康ポイント制度は、

検診や健康運動に参加する動機付けであり、楽しみながら参加されることを期待している。

スポーツ基本法

野坂 このたび「スポーツ基本法」が制定された。基本法には新しく理念が記載されている。

「自主的・自律的なスポーツ活動、学校・団体・家庭・地域の相互連携、心身の健康保持増進、障害者スポーツへの配慮、競技水準の向上など」が理念として制定されている。町長の考えを伺う。

町長 新しい法整備では生涯スポーツが重視されており、地域型スポーツクラブが定着することを期待している。

野坂 年間を通して行うスポーツ活動はどうするか。

教育長 現在進めている

ものもあるが、計画的に取り組んでゆく。

野坂 地域スポーツ推進計画を策定するか。

教育長 条例を作った定める。

野坂 スマイリースポーツクラブの今の活動と将来の取り組みは。

教育長 年間を通じて実施しているものは五競技であるが、季節的に実施しているものもある。大会は四大会を開催している。その他講師の派遣や体育協会への協力である。来年度からは、日本体育協会公認のクラブマネージャーを採用し、積極的に取り組んでゆく。広がりがないのでさらにPRに努める。

